

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
デザイン実習1C											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	山本 佳子			実務経験	有	職種	グラフィックデザイナー				
授業概要											
商業におけるグラフィックデザインの役割をの初歩を理解し、基礎デザインスキルを身につけることを目的とする。広告物制作に必要な文字構成力、ロゴ作成、画像加工などの基本スキルを身につける。商標、販促物のデザイン制作を通じて、デザインテクニックの基礎を学ぶ。「描く、塗る、切る、貼る」といったアナログ作業も交え、「ものづくり」を通じて色彩、素材、構造について学び、構成力を養う。自分が制作した作品について明確に説明できるようプレゼンテーションの基礎を養う。											
到達目標											
グラフィックデザインの初歩のスキルとして以下を目標とする。①教員から得た情報を理解し、作品制作に臨むこと。②制作にあたって世間一般のトレンドやニーズをリサーチし、自分の作品に落とし込むこと。③商業におけるグラフィックデザインの制作過程で、レイアウト、文字構成力、画像加工のスキル（アドビ イラストレーター・フォトショップを使用したパソコン操作など）を学ぶこと。④自分の制作物について明確に説明、プレゼンテーションできること。											
授業方法											
この授業では、グラフィックデザインをするにあたり必要なスキルの基礎を養うことを目標とする。課題制作を通して発想、制作相談、検証、発表、評価を行う。主体的に授業に参加することで自律した、デザイナーとして制作側の意識を持ち、集中した制作と円滑なコミュニケーションができるようになることを目指す。											
成績評価方法											
課題完成度	50%	提出課題の完成度を評価する									
リサーチ	10%	制作準備と過程を評価する									
プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する									
平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
より良い作品制作に必要な教員とのコミュニケーションと制作過程を重視する。使用する道具を準備し忘れない。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、課題スケジュール										
第2回	レイアウトデザイン① ポスター、フライヤーなど平面デザイン物における視覚伝達の役割を理解することができる										
第3回	レイアウトデザイン② トリミング、レイアウト感覚を習得する										
第4回	レイアウトデザイン③ イメージに応じた画像加工を学ぶ										
第5回	レイアウトデザイン④ 制作物を完成させ提出、プレゼンテーションする										
第6回	販促グッズデザイン① 制作物の構造を理解し、その素材のデザイン性を探求する										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
デザイン実習 1C	
第7回	販促グッズデザイン② 適切なデザイン用具の使い方を理解する
第8回	販促グッズデザイン③ 販促ツールの役割を学ぶ
第9回	販促グッズデザイン④ 用途や目的に応じたデザインと視覚伝達の方法を学ぶ
第10回	販促グッズデザイン⑤ 制作物を完成させ提出、プレゼンテーションする
第11回	パッケージデザイン① パッケージデザインにおける視覚伝達の効果、役割を学ぶ
第12回	パッケージデザイン② 適切なデザイン用具の使い方を理解する
第13回	パッケージデザイン③ 目的と用途を理解し、複数のデザイン案を作る
第14回	パッケージデザイン④ 制作の過程で修正を行い、制作物の完成度を高める
第15回	パッケージデザイン⑤ 制作物を完成させ提出、プレゼンテーションする